

社会福祉法人福島福祉会

令和 6 年度事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

1. 総括

コロナウイルス感染症が5類へ引き下げられ2年が経過し、マスクなしでの外出も可能となっているが、未だに福祉施設等でクラスターが発生している状況である。1月以降、全国的に季節性インフルエンザやノロウイルス等の感染拡大があったが、福島福祉会では利用者様のコロナウイルスは数名あったが、インフルエンザやノロウイルス感染症の感染はなく経過している。職員の感染に対する意識の向上と、諸症状出現利用者様への対応の徹底が感染予防となっているのではないかと推察される。

福島福祉会では、7月よりミャンマーからの特定技能実習生4名の受け入れを行ない、現在も戦力として第一線で頑張っている。実習生も環境に慣れて過ごしていたが、令和7年3月28日15時過ぎに、ミャンマー中部を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生し多くの方が被災している。当法人でも実習生の母国という事もあり、義援金を募り被災地への支援を行った。

令和5年度より着工していた屋根の改修工事及び塗り替えも無事終了し、雨漏りや雨の浸食の心配はなくなっている。

保育事業に関しては、園児の確保が難しく、市外への転居で6名の園児が退所、2名の園児が卒園して少人数となったが、残っている園児や預けて頂いている保護者のために出来る限りの保育を行ない、「最後まで養源保育所で良かった」と思ってもらえる様努力する。

訪問介護事業に関しては、令和6年10月1日付けで事業を休止し、令和7年3月31日をもって休止から廃止となった。永らくご愛顧いただいている利用者様には、他事業所の訪問介護サービスに引継ぎ、今までと変わりのないサービスを提供されている。

特養では令和7年2月、3月に管理栄養士1名、看護師1名、介護員2名、計4名を採用し、利用者様が落ち着いて暮らせる環境を作ると共に、介護計画に基づき、より安全で安心して穏やかに暮らせるよう、より良いケアの充実を念頭に置き業務を遂行している。また、職員の増員により職務の負担軽減を行ないつつも、サービスの質の低下を招かない様、内外研修の充実を図り、職員の教育に注力すると共に、自己研鑽を出来るよう呼びかけも行なっていく。

また、地域に当法人の活動を周知するために、ホームページの更新や町内外への広報誌の回覧、地域清掃活動、町内小中学校・保育所へのプランターでの寄せ植えの寄贈等を行なった。今後も継続して行ない、介護予防教室の開催も視野に入れながら、地域に根付く法人として活動を行なっていく。利用者様の暮らしを考え、職員一丸となり利用者様が安心・安全に地域で暮らせるように、当法人も地域サービスの一つとしての機能を持ち、地域の一員として活動する必要がある。

2. 理事会、評議員会等の開催状況

1) 理事会開催状況

	開催日	議 題	出席状況
第 1 回	5月31日	《議案》 第1号議案 令和5年度事業報告の承認の件 第2号議案 令和5年度計算書類及び財産目録の承認の件	理事5名 監事1名

		第 3 号議案 社会福祉法人福島福祉会いろは島荘就業規則一部改正の件 第 4 号議案 社会福祉法人福島福祉会養源保育所就業規則一部改正の件 第 5 号議案 社会福祉法人福島福祉会いろは島荘給与規程一部改正の件 第 6 号議案 評議員選任・解任委員会委員「外部委員」の選任について 第 7 号議案 令和 6 年度定時評議員会の招集について 《報告事項》 専決処分事項 報告第 1 号 令和 5 年度第 4 号補正予算について	
第 2 回	9 月 20 日	《議案》 第 8 号議案 社会福祉法人福島福祉会経理規程の一部改正について 第 9 号議案 令和 6 年度第 2 号補正予算について 《報告事項》 専決処分事項 報告第 2 号 令和 6 年度第 1 号補正予算について 報告第 3 号 養源保育所監査の結果について 報告第 4 号 訪問介護事業所の休止について	理事 6 名 監事 1 名
第 3 回	11 月 15 日	《議案》 第 10 号議案 社会福祉法人福島福祉会いろは島荘就業規則一部改正の件 第 11 号議案 社会福祉法人福島福祉会副業・兼業に関する規則の制定の件 第 12 号議案 社会福祉法人福島福祉会養源保育所閉園の件（追加議案） 《報告事項》 専決処分事項 報告第 5 号 令和 6 年度上半期社会福祉法人福島福祉会 事業・収支状況報告の件	理事 6 名 監事 0 名
第 4 回	3 月 21 日	《議案》 第 13 号議案 社会福祉法人福島福祉会経理規程の一部改正の件 第 14 号議案 社会福祉法人福島福祉会 育児・介護休業等に関する規則の一部改正の件 第 15 号議案 社会福祉法人福島福祉会 指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正の件 第 16 号議案 社会福祉法人福島福祉会 いろは島荘ホームヘルプサービス事業所運営規程の廃止の件 第 17 号議案 役員等賠償責任保険契約の件 第 18 号議案 令和 7 年度社会福祉法人福島福祉会事業計画の承認の件 第 19 号議案 令和 7 年度社会福祉法人福島福祉会収支予算の承認の件 《報告事項》 報告第 6 号 令和 6 年度社会福祉法人指導監査の結果について	理事 6 名 監事 2 名

2) 評議員会開催状況

	開催日	議 題	出席状況
第 1 回	6 月 19 日	≪議案≫ 第 1 号議案 令和 5 年度事業報告の承認の件 第 2 号議案 令和 5 年度計算書類及び財産目録の承認の件	評議員 6 名

3) 監事監査実施状況

開催日	出席状況	指摘状況	改善状況
5 月 24 日	監事 1 名	なし	なし

4) 役員研修等

開催日	出席状況	主 催	内 容
10 月 30 日	江口理事長	バックオフィス DXPO	労務・人事・働き方改革

3. 老人福祉施設事業

1) 総括

上半期は職員確保が難しく、特養受入数を 40 名程度に抑えていたが、実習生の受け入れと共に 8 月より受け入れを再開し、9 月末には施設利用登録は 49 名まで回復した。しかし、その後入院者が 4 名あり実質 45 名となっていた。その後も同様の利用者数で推移している。

通所介護事業所で、令和 7 年 1 月にコロナウイルス感染が確認され利用者様数名が感染したが、素早い感染対応や家族、関係各所への連絡で感染拡大はなく、通常通りの営業を継続できた。特養内へのウイルス侵入はなく、風邪諸症状出現者は感染対策マニュアルや BCP に基づき対策を行なう事で感染はなかった。各感染症対策として、感染予防委員会で BCP やマニュアルの見直しを定期的に行い、感染対策訓練を実施している。その他にも各委員会内で事故防止マニュアルや防犯、避難訓練マニュアルの見直しを随時行ない、周知を行っている。

技能実習生の受け入れに伴い、特養リーダー、サブリーダーを実務指導者に定めることで、統一した指導、技能の習得が出来た。また、新入職員の研修や指導も行っており利用者様の対応も充実してきている。今後は指導内容の充実を図り、指導者や職員のスキルアップ、さらなる知識や技能の習得のため、毎月の勉強会の充実を行ない向上を図る。

また、令和 7 年 2 月管理栄養士の雇用により、特養の栄養管理基準減算が解除され、令和 7 年度より、栄養マネジメント加算、個別機能訓練加算算定に向けての準備を行ない、利用者様へのサービス提供の拡充を図っていく。

2) 職員状況

	入職	退職	R7.4.1 現在職員数
正職員	9	3	42
パート職員	2	3	15
合計	11	6	57

3) 研修・訓練

	会 議		研 修	訓 練 等
4 月	運営会議 特養合同会議 訪問介護会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 居宅会議 広報委員会	■施設内研修 特養利用者様発熱多数にて中止	■訓練等 日中避難訓練 初期消火訓練 ■点検 消防設備自主点検
5 月	運営会議 特養合同会議 訪問介護会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 居宅会議 広報委員会 防災委員会	■施設内研修 感染予防研修 ■外部研修 令和 6 年度松浦市居宅介護支援事業 所連絡協議会総会	■点検 消防設備自主点検
6 月	運営会議 特養合同会議 訪問介護会議 感染予防委員会 事故防止委員会 給食委員会	特養会議 デイ会議 居宅会議 広報委員会 防災委員会	■施設内研修 事故防止研修 ■外部研修 ケアテック福岡	■訓練等 感染対策初動訓練 ■点検 消防設備自主点検 消防設備等法定点検
7 月	運営会議 特養合同会議 訪問介護会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 居宅会議 広報委員会 防災委員会	■施設内研修 接遇研修 ■外部研修 精神発達障害者しごとサポーター養 成講座 訪問介護研修 高校生介護技術コンテスト 松浦市居宅介護支援事業所連絡協議 会研修	■防災訓練 夜間想定避難誘導訓練 緊急連絡網訓練 ■点検 消防設備自主点検
8 月	運営会議 特養合同会議 訪問介護会議 感染予防委員会 防災委員会	特養会議 デイ会議 居宅会議 広報委員会	■施設内研修 虐待研修（外部講師） ■外部研修 外傷看護頭部打撲、頭部外傷につい て ■外部研修（W e b） 認知症のコミュニケーション研修	■防災訓練 A E D 心肺蘇生法通報 訓練 ■点検 消防設備自主点検
9 月	運営会議 特養合同会議 訪問介護会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 居宅会議 広報委員会 防災委員会	■施設内研修（資料配布ポータル） ストレスマネジメント研修 ■外部研修 給食関係者研修会 適切な防護具の使用について	■点検 消防設備自主点検
10 月	運営会議 特養合同会議	特養会議 デイ会議	■施設内研修 褥瘡予防研修	■点検 消防設備自主点検

	居宅会議 感染予防委員会 事故防止委員会	防災委員会 広報委員会 給食委員会	■外部研修（W e b） インフルエンザ感染対策研修	
11 月	運営会議 特養合同会議 居宅会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 防災委員会 広報委員会	■施設内研修 身体拘束廃止虐待研修（自己チェックリスト提出） ■外部研修 福祉機器展 令和 6 年度次世代委員会研修 消防署防災週間講和	■訓練等 日中避難誘導訓練、消 火器訓練 ■点検 消防設備自主点検
12 月	運営会議 特養合同会議 居宅会議 感染予防委員会 給食委員会	特養会議 デイ会議 防災委員会 広報委員会	■施設内研修 ハラスメント研修 ■外部研修 介護職種技能実習生指導員講習 松浦市居宅介護支援事業所連絡協議 会研修 県北老施協研修会	■防災訓練 原子力災害訓練（書面） ■点検 消防設備自主点検
1 月	運営会議 特養合同会議 居宅会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 防災委員会 広報委員会	■施設内研修 認知症研修（資料配布レポート）	■点検 消防設備自主点検
2 月	運営会議 特養合同会議 居宅会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 防災委員会 広報委員会	■施設内研修 身体拘束廃止研修 ■外部研修 事故発生時の医療体制研修 防犯対策研修	■点検 消防設備自主点検 消防設備等法定点検
3 月	運営会議 特養合同会議 居宅会議 感染予防委員会 事故防止委員会	特養会議 デイ会議 防災委員会 広報委員会	■施設内研修 感染予防訓練 褥瘡予防研修（レポート提出） ■外部研修 長崎県老施協総会、研修会 ■外部研修（W e b） ケアプラン作成に関する研修	■訓練等 ノロウイルス感染症に よる吐物、排泄処理訓 練 ■点検 消防設備自主点検

4) 介護教室

・なし

5) 地域貢献活動

- ・地域の清掃活動を実施
- ・土谷棚田火祭り松明点灯ボランティア活動は、雨天のため祭りが中止
- ・町内小中学校・保育所へ寄せ植えプランター贈呈
- ・夢の貯金箱（日本財団自動販売機）寄付金 ￥33,340

6) 資格取得

- ・認知症介護基礎研修 4 名

7) 苦情 6 件

- ・個人携帯電話での撮影 1 件
- ・ケア統一不足、配慮不足 3 件
- ・個人情報漏洩 1 件
- ・相談面談時の配慮不足 1 件

8) 特別養護老人ホーム

特定技能実習生 4 名に加え、新規採用（介護員、看護員、管理栄養士）により職員体制は整っている。利用者様については、体調管理や早めの受診等対応は行なっているものの、高齢化等により入院者数、入院日数も上昇している状況が見られる。令和 6 年度入所 24 名、退所 20 名となり、例年に比べ退所者の増加が見られている。稼働率については前年度より 7% 上昇しているが、入院から長期入院を経て退所となられる利用者様が増え、50 床に届かない状況が続いている。入院の原因としては、心不全、肺炎、経口摂取困難があり、尿路感染症による入院は減っている。

行事は計画に基づき実施出来たが、花見ドライブについては開花状況に左右される事があった。春祭りは、中庭で行なう予定であったが雨天のため室内で行ない、養源保育所園児の遊戯や職員の出し物、ゲーム、実習生の踊り等で盛り上がり、皆様も喜ばれ、いつもと違う豪華な食事にも満足されていた。

面会については、感染対策を緩和しアクリル板を除去して直接会話出来る様になり、時間についても臨機応変に対応を行なった。

訪問理美容を 2 ヶ月に 1 回実施、毛染めやカット等ご本人の要望に応じて対応を行ない、笑顔が見られている。また、9 月より希望された利用者様に外部施術師に来院してもらいビューティタッチセラピーを導入し、マッサージやメイク等を受け、個別のゆっくりした時間を過ごされ癒しになられている。

職員の資質向上の為、毎月の勉強会への参加や各委員会における訓練への参加、担当者会議、必要に応じたカンファレンスを行ない、利用者様や家族様の希望に沿った支援が出来る様多職種連携に努めた。

その他 3 ヶ月に一度の家族様への手紙も継続し、必要に応じて電話連絡を行ない、本人様・家族様の希望に沿う様支援を行なった。

稼働状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	28	31	74
要介護 2	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	56	92	454
要介護 3	689	699	582	662	709	684	611	630	672	671	575	583	7,767
要介護 4	271	335	351	388	381	490	532	501	515	538	476	523	5,301
要介護 5	172	179	159	163	186	180	190	217	212	179	144	173	2,154
合 計	1,162	1,244	1,122	1,244	1,307	1,384	1,364	1,378	1,430	1,434	1,279	1,402	15,750
床数	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250
稼働率	77.4	80.2	74.8	80.2	84.3	92.2	90.9	91.8	92.2	92.5	91.3	90.4	86.3
昨年度	1,146	1,146	1,197	1,225	1,183	1,099	1,200	1,219	1,341	1,333	1,183	1,257	14,529
増 減	16	98	-75	19	124	285	164	159	89	101	96	145	1,221

（稼働率は、小数点第 2 位を四捨五入）

◇入院者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院人数	9	8	9	5	2	4	7	6	4	6	6	4	70
入院日数	121	81	166	55	45	68	179	127	81	84	42	51	1,100
人数(昨年度)	6	8	6	3	4	6	5	5	4	3	5	5	60
床数(昨年度)	74	113	70	11	67	90	77	64	144	123	19	38	890

◇入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	1	3	1	4	4	3	2	0	0	3	0	3	24
退 所	2	2	3	2	1	0	1	1	1	2	3	2	20

◇行事等

4月	訪問理美容
5月	鯉のぼり行事、運動会
6月	訪問理美容、芋さし
7月	七夕飾りつけ
8月	訪問理美容、芋さし、そうめん流し
9月	敬老会
10月	訪問理美容
11月	焼き芋会
12月	訪問理美容、年忘れ会 餅つき
1月	新年祝賀、初詣
2月	訪問理美容、節分行事、梅園ドライブ
3月	ひな祭り、春祭り

*9月～毎週金曜日・ビューティタッチセラピー来荘

9) 短期入所生活介護

稼働率平均 80.1%で令和 5 年度に続き目標の 85%に届かなかった。8 月より複数の長期利用の方が特養入所となった事や、10 月より他事業所への営業がしっかり出来ていなかったことが要因と考えられる。

営業については唐津、伊万里方面の連携室、居宅事業所等を訪問し、徐々に短期利用の問い合わせが増えている状況である。

令和 6 年度は、緊急の利用依頼が増加しており情報収集が難しい事もあったが、職員の意識や技術も向上し、適切に対応出来ていた。情報収集や共有については、聞き取りをしっかり行い、情報不足等がないように改善していく。

サービス内容では、毎月の家族様への手紙の継続、家族様や事業所への情報の提供を継続して行ない、より一層の信頼関係の構築を図っていく。また、利用者様が楽しく生活できるようレクリエーションや各種イベントの他、外出や個別の活動等の充実を図りたい。

◇利用者様状況（ 延べ人数 ） 利用定員 10 人／1 日

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	3	11	7	3	3	3	30
要支援 2	0	0	0	1	22	0	0	0	0	8	2	2	35
要介護 1	67	75	62	44	121	139	120	135	151	105	87	112	1,218
要介護 2	66	92	43	22	60	47	58	73	59	56	81	94	751
要介護 3	65	37	33	56	77	60	88	59	49	38	48	35	645
要介護 4	35	10	6	47	52	1	0	0	6	0	0	0	157
要介護 5	0	0	0	0	0	6	15	11	3	21	21	12	89
合 計	233	214	144	170	332	253	284	289	275	231	242	258	2,925
床数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	280	310	3,650
稼働率	77.7	69.0	48.0	54.8	107.1	84.3	91.6	96.3	88.7	74.5	86.4	83.2	80.1
昨年度	275	258	228	254	297	264	282	261	214	253	227	258	3,071
増 減	-42	-44	-84	-84	35	-11	2	28	61	-22	15	0	-146

（稼働率は、小数点第 2 位を四捨五入）

◇行事等

4 月	訪問理美容 春祭り
5 月	鯉のぼり行事 運動会 ホテル観賞外出 野菜苗植え 青空ランチ
6 月	訪問理美容 芋差し あじさいドライブ 青空ランチ
7 月	七夕飾り作成、飾りつけ 夏祭り（通所開催に参加）
8 月	訪問理美容 そうめん流し
9 月	敬老会
10 月	訪問理美容
11 月	芋収穫 焼き芋会 紅葉ドライブ
12 月	訪問理美容 年忘れ会 正月飾り作成 餅つき
1 月	新年祝賀 初詣 養源保育所訪問 書初め
2 月	訪問理美容 節分 梅園ドライブ 花の寄せ植え（地域貢献活動）
3 月	ひな祭り 春祭り

誕生会：該当者利用時実施、脳トレ・DAM 体操：毎日実施

10) 通所介護サービス事業所

稼働率 74.3%、延べ利用者様数 4,773 人、1 日あたりの利用数は、平均で 18.5 人であり、前年度と比較して 1 日当たり 2 人の減少となった。要因として、利用者様の高齢化と ADL の低下や認知症の進行により、短期入所の利用頻度の増加や特別養護老人ホームへの入所が挙げられる。

デイサービスの目的達成のため、季節ごとの花見を目的としたドライブを催し、季節を感じていただくことに趣をおいた。また、七夕、年忘れ会及び初詣なども行い、1 年の節目を楽しんでいただいた。更に、福島町文化祭にも出展し、多くの方にデイサービスの作品をご覧いただく機会となった。

デイサービス広報紙を毎月 1 回発行し、家族様をはじめ各関係機関にデイサービスの内容の周知を図ると共に、毎月開催するデイ会議において、利用者様の状況やケアの内容などの情報を職員間で共有し、サービスの向上につなげた。

新規利用者様の獲得が思ったほどできず、また町外の入所型の施設を利用される方が増えたことで年間をととして利用者数が伸びなかった。今後は、様々な媒体をととして、地域や各関係機関にデイサービスの活動を広報し、利用者様の獲得、増加につなげていきたい。

◇利用者様状況（延べ利用人数） 定員 25名／1日 月～金曜日営業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独自	16	17	15	17	14	16	19	20	19	15	14	12	194
要支援1相当	31	30	27	32	29	25	28	24	22	14	16	17	295
要支援2相当	59	76	60	62	72	73	77	67	60	75	53	61	795
要介護1	213	186	175	165	136	123	147	123	114	109	117	129	1,737
要介護2	116	123	110	143	127	113	125	118	125	111	115	137	1,463
要介護3	9	10	7	12	6	24	23	24	26	20	24	22	207
要介護4	0	18	17	3	0	0	0	0	0	5	3	19	65
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	7	1	17
合計	444	460	411	434	384	374	419	376	367	357	349	398	4,773
定員総数	550	575	500	575	550	525	575	525	525	500	500	525	6,425
稼働率	80.7	80.0	82.2	75.5	69.8	71.2	72.9	71.6	69.7	71.4	69.8	75.8	74.3
昨年度	412	476	475	449	461	441	443	414	446	361	411	442	5,231
増減	32	-16	-64	-15	-77	-67	-24	-38	-79	-4	-62	-44	-458

（稼働率は、小数点第2位を四捨五入）

◇行事等

4月	花見カフェ 誕生会
5月	春の運動会 誕生会 母の日
6月	紫陽花ドライブ 誕生会 父の日 作品作り
7月	七夕夏祭り 誕生会
8月	誕生会 作品作り スイカ割り
9月	敬老会 誕生会 カラオケ大会
10月	秋の買い物ツアー 誕生会 福島町文化祭作品作り
11月	秋のドライブ 誕生会 いもほり やきいも
12月	もちつき 年忘れ会 誕生会
1月	初詣 新年会 誕生会
2月	節分 梅園ドライブ 誕生会
3月	誕生会 ひな祭り茶会 春祭り

11) 訪問介護サービス事業所

令和6年9月30日付けで事業休止となり、令和7年3月31日付けで事業廃止となった。上半期は令和5年度と比較すると大きな変化はないが令和4年度上半期と比較するとマイナス478件と大きく減少している。

事業稼働時は、利用者様の状態確認や生活習慣等の確認を行い、担当介護支援専門員への情報提供及び

情報共有、環境や生活習慣に関する提案を行ない、利用者様及びその家族様が、安心して任せられるようなサービス提供を心掛け事業を行った。

訪問介護事業休止決定後、利用者様及びその家族様への説明と連絡を十分に行なうと共に、継続が必要な利用者様には自法人や各居宅介護支援事業所の協力を仰ぎ、訪問介護事業所の紹介を行ない、新しい事業所へ切れ目のないサービスを提供できるよう提供内容の申し送りを行なった。

◇利用状況（ 延べ利用回数 ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独 自	0	4	7	5	4	5	事 業 休 止						25
要支援1相当	29	28	26	26	27	13							149
要支援2相当	54	52	50	66	63	63							348
要介護1	43	38	32	32	29	30							204
要介護2	8	9	9	9	5	0							40
要介護3	0	0	0	0	0	0							0
要介護4	0	0	0	0	0	0							0
要介護5	0	0	0	0	0	0							0
合 計	134	131	124	138	128	111							766
昨年度	123	134	131	137	122	127							774
増 減	11	-3	-7	1	6	-16							-8

12) 居宅介護支援事業所

介護支援専門員が本人様、家族様の心身の状況や生活、住宅環境、希望等に沿って、ケアプランを作成し、ケアプランに基づいて介護保険サービスを提供する事業所との連絡・調整などを行っている。10月1日に人事異動で居宅管理者の変更があったが引継ぎも業務に支障なく実施できた。松浦市居宅介護支援事業所連絡協議会研修への参加を行ない、スキルアップや他介護支援専門員との交流を行なうと共に、病院及び連携室への営業活動を実施し、少ないながらも病院からの紹介もあっている。

年間全体では相談件数が微増となっているが、月別になると下半期になるにつれ、入院者や施設入所の増加で相談件数は減少傾向となった。今後も、入退院情報提供加算及びその他加算を算定すると共に、医療を必要とする対象者の増加に伴い、病院及び地域医療連携室への訪問、相談を行ないながら、信頼関係構築での福祉、医療連携を図る必要がある。

また、主治医との面談や他居宅介護支援事業所、各事業所との交流を図り、情報共有や事例検討を行う事で、介護支援専門員のスキルアップや資源の把握を行ない、利用者様が在宅で暮らせるようアセスメント・モニタリングなどを適正かつ迅速に実施できるよう研鑽を深め、利用者様の自立支援を行なっていく。

◇担当人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独 自	4	4	5	4	4	4	4	5	5	5	4	3	51
要支援1相当	9	8	8	8	8	6	7	8	7	6	6	7	88
要支援2相当	16	16	16	17	18	18	16	15	15	17	16	16	196
要介護1	26	25	22	24	24	24	24	24	22	20	20	19	274

要介護 2	19	17	16	16	15	14	13	13	13	13	13	14	176
要介護 3	4	5	4	5	5	7	6	5	5	5	6	6	63
要介護 4	2	1	1	1	1	1	0	0	2	2	2	4	17
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
合 計	80	76	72	75	75	74	70	70	70	69	68	70	869
昨年度	70	70	68	72	68	72	71	71	76	73	73	79	863
増 減	10	6	4	3	7	2	-1	-1	-6	-4	-5	-9	6

4. 児童福祉施設事業 養源保育所

1) 総括

例年通り消毒等の感染対策を行いながら、今年度から行事の際の来場者の制限を緩和し、保護者だけでなく家族様や地域の方々にも参観、出演頂いたので、園児数は少ないけれども行事が盛り上がった。また、ふるさと祭りでは浅谷浮立に出演し、郷土芸能に触れる貴重な経験ができた。

園児数については、年度当初 13 名から転居により 9 名へと減少し、以後増加の見込みがない為、在り方委員会の答申により、11 月開催の理事会において閉園についての審議がなされ、令和 8 年 3 月末での閉園が決定した。決定後、職員及び保護者へ説明を行い、区長会にて話をさせていただき住民の皆様へのお知らせとした。

2) 職員状況

	入職	退職	R7. 4. 1 現在職員数
正職員	0	1	4
パート職員	1	0	2
合計	1	1	6

3) 研修・訓練

	施設内研修等	外部研修 WEB	訓練
4 月	給食委員会 支援委員会 年間計画の見直し		避難・消火・通報訓練 防犯訓練 A E D 講習
5 月	給食委員会 支援委員会	松浦市特別支援教育コーディネーター 連絡協議会全体研修	避難・消火・通報訓練 交通安全教室
6 月	給食委員会 支援委員会 より良い保育所にするために できること		避難・消火・通報訓練 交通安全教室
7 月	給食委員会 支援委員会 事業継続計画 (BCP) について		避難・消火・通報訓練
8 月	給食委員会 支援委員会	松浦市特別支援教育コーディネーター 連絡協議会全体研修	避難・消火・通報訓練 防犯訓練

	事故防止対策について	保育研修会 子育て支援員研修	交通安全教室
9 月	給食委員会 支援委員会 自然災害対策(地震)について	市内保育所等施設長会議 子育て支援員研修	避難・消火・通報訓練
10 月	給食委員会 支援委員会 自然災害対策について 不適切保育の防止		避難・消火・通報訓練 交通安全教室
11 月	給食委員会 支援委員会 原子力災害対策について		避難・消火・通報訓練 防火講話・スモーク体験
12 月	給食委員会 支援委員会 不審者対策について	松浦市幼保小連携推進会議担 当者会議	避難・消火・通報訓練 防犯訓練
1 月	給食委員会 支援委員会	福島幼保小情報交換会 市町巡回研修会	避難・消火・通報訓練 交通安全教室
2 月	給食委員会 支援委員会		避難・消火・通報訓練 交通安全教室 防犯訓練
3 月	給食委員会 支援委員会	市内保育所等施設長会議	避難・消火・通報訓練 防火講話

4) 利用者様状況（利用人数）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
乳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1・2 歳児	5	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	41
3 歳児	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
4 歳児以上	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
合計	13	12	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	117
昨年度	14	14	14	14	15	15	15	15	17	17	17	17	184
増減	- 1	- 2	- 4	- 4	- 6	- 6	- 6	- 6	- 8	- 8	- 8	- 8	-67

5) 行事状況

4 月	入所式・親子バス遠足・鯉のぼり掲揚・クッキング
5 月	こどもの日の集い・福島養源小学校運動会かけっこ参加・誕生会 玉ねぎ収穫・尿検査
6 月	虫歯予防の話・時の記念日・歯科健診・健康診断・芋苗植え・食育指導
7 月	七夕会・七夕飾りつけ（土谷郵便局）・プール開き・夏祭り・健康保育
8 月	プール遊び・長崎原爆のお話・クッキング・そうめん竹器作り・誕生会

9 月	人権教室・敬老の日のプレゼント作り（いろは島荘・建禄園・祖父母） デイサービス訪問・十五夜のお話・食育指導
10 月	秋の遠足・芋ほり・健康診断
11 月	文化祭作品展示・文化祭出演・火災予防運動（法被着用） ふるさと祭り出演・NBC ラジオ収録・運動会・七五三参拝（今山神社） 玉葱植え・尿検査・保護者会
12 月	社協食事サービス訪問・なかよし発表会・クリスマス会・誕生会 いろは島荘訪問・デイサービス餅つき参加・年賀状発送・カレンダー作成
1 月	七草のお話・クッキング・小学校 1、2 年生との交流会・健康保育 味噌作り
2 月	豆まき会・食育指導・個人面談
3 月	ひな祭り会・お別れ遠足・火災予防運動（法被着用）・卒園式・修了式 いろは島荘春祭り出演・保育要録の話し合い（小学校訪問）
その他	身体測定、避難訓練、きらきら号巡回、松浦出前講座英会話…毎月 スイミング教室（くま組）…毎週（年間 48 回）、交通安全教室…5 回 衛生検査…毎週月曜日 歯磨き指導、フッ素洗口…毎日 ※県指導監査…8 月 22 日

6) 研修・ボランティアの受け入れ

研 修 名	期 間	研 修 生	人 数
職場体験学習	7 月 2 日～4 日	福島中学校 2 年生	1
子育て支援員研修	11 月 13 日～14 日	ひかりヶ丘保育園職員	1

7) 地域貢献活動

5 月	福島養源小学校運動会かけっこ参加
7 月	夏祭り(地域の方、地域の幼児、小学生) 七夕飾り(土谷郵便局)
9 月	敬老の日のお祝いデイサービス訪問、プレゼント
11 月	文化祭出演 運動会(地域の方、小学生) ふるさと祭り出演(浅谷浮立)
12 月	年賀状発送(民生委員)・カレンダー配布(各施設) 食事サービス訪問 いろは島荘年忘れ会訪問 デイサービス餅つき交流
1 月	福島養源小学校交流会(1、2 年生)
3 月	いろは島荘春祭り参加